

【転倒災害と侮るなかれ！】

～ ～ S T O P ! 転倒災害 ～ ～

～ 防止対策の取り組みへのお願い～

八重山労働基準監督署



事業主の皆様方には労働安全衛生行政への推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、転倒による労働災害は全国的にも増加しており、八重山署管内の令和3年1月から6月に発生した労働災害32件中の9件が転倒によるもので、全体の28.1%を占めている状況にあります。

一口に転倒災害と言いましても、コードや段差に躓いて・濡れた床で滑って・通路上に放置された物に足を引っ掛けて等その発生原因は様々で、また負傷の程度も、打撲や擦り傷で済む場合もあれば、頭部強打、腕等の骨折、脊髄損傷等打ち所が悪く重篤化に至る場合もあります。脊髄損傷の場合、損傷部位から下部身体の神経機能が遮断されるため身体機能不全の状態になってしまいます。

会社にとっても貴重な戦力を失うことになり、損失も大きなものとなることから転倒災害を防止するための取り組みが重要であり、また様々な対策を講じることで防止することが可能な災害であると考えています。

転倒災害を防止するために重要な取り組みは、4S活動（整理・整頓・清潔・清掃）に加え、掲載していますチェックリスト「あなたの職場は大丈夫？」を活用して転倒危険個所に予め対策を講じておくことです。

事業主の皆様、労働者の皆様、これを機会に、4S活動とチェックリストを活用した転倒防止対策への取り組みを図って頂きますようお願いいたします。

* 参考：厚生労働省ホームページ

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html>

あなたの職場は大丈夫？

転倒の危険をチェックしてみましょう！

チェック項目		<input type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	通路や階段を安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	靴は、すべりにくくちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
5	転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
6	段差のある箇所や滑りやすい場所などに、注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
7	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
8	ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>
9	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>

チェックの結果は、いかがでしたか？

問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイデアを出し合いましょう！